

食用油メーカー 遺伝子組み換え作物の使用に関する調査結果（2016年）

質問① 製品原材料の種類と原産国、遺伝子組み換えの分別状況について

遺伝子組み換え不分別⇒遺伝子組み換え（GM）、非遺伝子組み換え（NON-GM）は分別

●ポーソー油脂

ポーソー油脂・商品名	原材料名	原産国	遺伝子組み換え
キャノーラ油	なたね油	カナダ	分別・ <input type="checkbox"/> 不分別
一番しぼり菜種油	なたね油	オーストラリア	<input type="checkbox"/> 分別・不分別
(業務用)ナタネサラダ油	なたね油	カナダ	分別・ <input type="checkbox"/> 不分別

●J-オイルミルズ

J-オイルミルズ・商品名	原材料名	原産国	遺伝子組み換え
さらさらキャノーラ油	なたね油	主にカナダ、オーストラリア	分別・ <input type="checkbox"/> 不分別
大豆油たっぷりサラダ油	大豆油	主にアメリカ、ブラジル	分別・ <input type="checkbox"/> 不分別
	なたね油	主にカナダ、オーストラリア	分別・ <input type="checkbox"/> 不分別
健康サララ	大豆油	主にアメリカ、ブラジル	分別・ <input type="checkbox"/> 不分別

●日清オイリオ

日清オイリオ・商品名	原材料名	原産国	遺伝子組み換え
日清キャノーラ油	なたね油	主にカナダ、オーストラリア	分別・ <input type="checkbox"/> 不分別
日清サラダ油	大豆油	主にアメリカ、ブラジル	分別・ <input type="checkbox"/> 不分別
	なたね油	主にカナダ、オーストラリア	分別・ <input type="checkbox"/> 不分別
ヘルシーリセット	食用精製加工油脂	主にカナダ、オーストラリア（なたね）	分別・ <input type="checkbox"/> 不分別

●昭和産業

昭和産業・商品名	原材料名	原産国	遺伝子組み換え
キャノーラ油	なたね油	カナダ、オーストラリア他	分別・ <input type="checkbox"/> 不分別
サラダ油ハンディ	なたね油	カナダ、オーストラリア他	分別・ <input type="checkbox"/> 不分別
	大豆油	アメリカ、南米他	分別・ <input type="checkbox"/> 不分別
ヘルシープレミアムキャノーラ油	なたね油	カナダ、オーストラリア他	分別・ <input type="checkbox"/> 不分別

●理研農産加工

理研・商品名	原材料名	原産国	遺伝子組み換え
一番搾りキャノーラ油	なたね油	カナダ、オーストラリア	分別・ <input type="checkbox"/> 不分別
サラダ油	なたね油	カナダ、オーストラリア	分別・ <input type="checkbox"/> 不分別
	大豆油	アメリカ、ブラジル	分別・ <input type="checkbox"/> 不分別
コーンサラダ油	とうもろこし	アメリカ	分別・ <input type="checkbox"/> 不分別
大豆サラダ油	大豆油	アメリカ、ブラジル	分別・ <input type="checkbox"/> 不分別
菜種サラダ油	なたね油	カナダ、オーストラリア	分別・ <input type="checkbox"/> 不分別
キャノーラ油	なたね油	カナダ、オーストラリア	分別・ <input type="checkbox"/> 不分別

質問②～⑥

		ポーソー油脂	J-オイルミルズ	日清オイリオ	昭和産業	理研農産加工
質問②	GM原材料の使用時期	1997年より	J-オイルミルズとしては創立の2004年より、創立以前の旧3社においては1997年より	1997年より	1997年より	1997年より
質問③	産地からの原材料の管理方法・輸送方法	産地→ばら積み貨物船→輸入港→国内サイロに保管→ばら積み箱車で輸送→工場	産地→貨物船→輸入港→自社工場もしくは委託サイロに入荷	農家→地域の集積所→港湾サイロ→大型のバルク（ばら積み）貨物船→輸入港	農家→地域の集積所→港湾サイロ→ばら積み貨物船→輸入港→自社工場に隣接したサイロに入庫	農家→集荷施設→貨車・はしけ・トラック等→港の積出施設→貨物船
質問④	NON-GM原材料使用製品	「一番しぼり菜種油」	該当する製品無し	該当する製品無し	該当する製品無し	—
	GM原材料への変更予定の有無	変更予定無い	—	—	—	—
	変更時期	—	—	—	—	—
	変更理由	ユーザー様との取引条件となっているため	—	—	—	—

質問 ⑤	NON-GM原材料への変更予定の有無	変更予定無い	変更予定無い	変更予定無い	変更予定無い	変更予定無い
	変更時期	—	—	—	—	—
	変更理由	原料調達の際で現実的に難しいため。	お客様への製品の安定供給を考えると、NON-GM農産物では油脂原料として安定した数量の確保が困難なため。	原材料の安定調達、製品の安定供給の観点から、当該原材料を変更することは現実的に困難であると考えている。	供給および品質の安定の面からNON-GM原材料に変更する予定はない。	原材料が安定的に調達できない現環境下では難しいと考える。
質問 ⑥	GM表示をする予定の有無	食用油は加工後に組み換えられたDNA及びこれらによって生じたタンパク質が残存しない加工食品とされており、社内でも同様の見解から表示をする予定はない。	現在のところ表示する予定はない。 NON-GM農産物から製造した食用油と科学品質上の差異がないため。	現状、原材料に関しては、お客様窓口でのお問い合わせ対応や当社ホームページなどを通じて情報提供を行っている。 食用油は、組み換えられたDNA及びこれによって生じたタンパク質が加工工程で除去・分解され、広く認められた最新の検出技術によってもその検出が不可能とされている。 GM原材料及びNON-GM原材料から製造した製品の間には科学的な品質上の差異はないことから、商品本体へのGMに関する表示は行っていないし、表示を行う予定もない。	食用油は組み換えられたDNA或いはDNAにより作られたタンパク質が検出されず、原材料の遺伝子組み換えによる品質の差異がないと考えられることから、商品本体に表示する予定はない。個別の問合せに対する回答は行っている。	我が国において特定の食品につき表示が義務付けられているが、組み換えられたDNA或いはこのDNAにより作られたタンパク質が最新の分析機器を活用しても検出されない植物油は表示義務の対象となっておらず品質的違いもないと考えるので、現状表示予定はない。
		ポーソー油脂	J-オイルミルズ	日清オイリオ	昭和産業	理研農産加工

●NON-GM原材料のみを使用していると公表しているメーカー

		米澤製油	平田産業
質問 ①	いつからNON-GM原材料を使用しているか	創業以来GMナタネを取り扱っていない。1997年まではカナダ産ナタネを使用していたが、カナダがGMOに移行してからは西オーストラリアのNON-GMナタネを使用している。	1998年1月より開始。
質問 ②	原材料の管理・輸送方法	産地（西オーストラリア）での分別、輸送船舶（コンテナ）及びナタネの収納サイロ（横浜）を含めたすべてのIPハンドリング*を行っている。従ってGMナタネのコンタミはない。 *IPハンドリング Identity Preserved Handling の略で、分別生産流通管理。農産物を、種子の選定から生産、流通、製造に至るまで、各段階で分別管理され、段階ごとに証明書の添付が義務付けられている管理システムで、NON-GM農産物の管理に用いられる。	南オーストラリア州のカンガルー島で生産されたNON-GMナタネ種子は島内のKangaroo Island Pure Grain 穀物集荷基地（カンガルー島の農業生産者が100%出資し設立した穀物取り扱い会社）へ持ち込まれ、決められた諸検査を行い、合格品のみを受け入れサイロに保管。 当社の製造スケジュールに沿って、カンガルー島から専用トレーラーで州都アデレードのKangaroo Island Pure Grain 穀物施設へ移動保管、輸出に向けた最終品質検査を実施し、同基地で20tコンテナへの積み込みを行う。 博多港で荷揚げされたコンテナのNON-GMナタネ種子は、国の輸入農産物諸検査を受けた後、当社甘木工場へ運び、コンテナの扉を初めて開けてナタネサイロ（容量300t）に受け入れる。
質問 ③	NON-GM原材料使用製品のGM原材料への変更予定の有無、変更時期、変更理由	今後もGMナタネに変更する予定はない。	変更予定はない。
質問 ④	NON-GM原材料入手の難しさについて	オーストラリアでも2008年より、ニューサウスウェールズ州、ビクトリア州でGMナタネ栽培が始まり、西オーストラリアでも2010年から栽培が始まった。各州とも10数%がGMナタネになってきている。 当社では2011年より、西オーストラリア州ウィリアム地区（ほとんどNON-GMナタネ栽培）のナラカイン社と契約し、安定した仕入れの確保に努めている。他にタスマニア、カンガルー島からの仕入れも行ったが、規模が小さく供給が不安なため一部にとどめている。	NON-GMナタネの手当は年々困難になっている。
	GM原材料との価格の違いについて	価格については、当然のことながら年々上昇傾向のプレミアム価格となっている。	GMナタネに比べて50%ほど割高になる。